

平成28年4月25日

各 位

## 株式会社日本トリム

代表取締役社長 森澤 紳勝

(コード番号：6788 東証第一部)

お問い合わせ先

執行役員 経営企画部長 田原 周夫

(TEL：06-6456-4633)

### 農林水産省補助事業

#### 平成28年度「農業界と経済界の連携による先端モデル農業確立実証事業」

#### への「還元野菜プロジェクト」採択に関するお知らせ

当社は、昨年7月に高知県、南国市、JA南国市、高知大学と「還元野菜プロジェクト」推進連携協定を締結し、農作物の収穫量増加、高品質化を目的に電解水素水の農業分野への応用を推進しております。この度、当該「電解水素水を活用した還元野菜プロジェクト」が農林水産省補助事業 平成28年度「農業界と経済界の連携による先端モデル農業確立実証事業」に採択され、補助金が交付されることとなりましたのでお知らせいたします。今後、当事業を活用して還元野菜栽培の検証をより促進するとともに、還元野菜のPRによる認知向上にも努め、農業用整水器の普及に取り組んでまいります。

#### 記

##### 1. 本実証事業の目的

電解水素水の農業への応用は、これまでJA南国市の出資型農業生産法人(株)南国スタイルにおける野菜栽培や高知大学、高知県農業技術センターでの実証実験や成分分析・研究によって、生育や収量などの生産性を高めると共に、抗酸化性等の機能性が高まることが確認されてきました。この電解水素水を活用した「還元野菜®」の生産方法を確立・普及していくことにより農家所得の向上と、安全・安心・健康を求める消費者への販路拡大につなげることを目的とします。

##### 2. 本実証事業の取り組み内容

(株)南国スタイルが高知県と南国市の事業を活用して建設・運営する次世代型ハウス（約7,300㎡/2016年秋頃栽培開始予定）にて電解水素水栽培技術を確立し、栽培効果の実証を進めます。また、還元野菜の普及を促進します。

- ① 通常の肥培管理に加え、環境制御技術（湿度コントロール、炭酸ガス等）を導入、さらに「電解水素水」を利用し、生産性・収益性の向上を実現。
- ② 本事業の実証データや高知大学農学部での基礎研究による電解水素水の効果メカニズムを明確化。
- ③ 還元野菜の多品目化、生産拡大に伴い、普及促進策として直販所等でのPR・販売、通販等、還元野菜の里づくりに取り組む。



##### 3. 本実証事業の実施期間 2016年4月～2019年3月（3年間）

(ご参考) 還元野菜について [http://www.nihon-trim.co.jp/products/trim\\_ag\\_series/index.html](http://www.nihon-trim.co.jp/products/trim_ag_series/index.html)

以 上